



テーマ 新たな挑戦

まちなかケアセンター



『まちなかケアセンター』開設



株式会社
新生メディカル 大垣営業所
所長 大鹿 みどり

私たち新生メディカルは、新生グループの中でも在宅部門を担当し、主にヘルパーやケアマネジャーとして利用者宅を訪問し毎日の生活を支える仕事をしています。

この七月、営業所を大垣市民病院にほど近い国道二五八号線沿いに移転し、まさしく大垣の街中に『まちなかケアセンター』として在宅介護・医療チームの拠点を開設することになりました。「自分らしく生きたい」「最期まで自宅で暮らし続けたい」との思いを一緒に支える仲間として新生会の訪問看護ステーションが参加します。そして、何より同ビル3階に『いろは在宅ケアクリニック』の土屋医師という力強いパートナーを得て、在宅での終末期ケアにも積極的に取り組めるようになりました。

新たに開設する『まちなかリハビリサロン』は社会との繋がりと生活の継続を大切にします。コロナ禍で外出や人と話す機会が減ってしまった今だからこそ、身体を動かし、人と楽しく語りながら身体と心の健康作りをしてみませんか。生活や体調に合わせてから選べるリハビリメニューで運動し、カフェサロンでお好きな飲み物と共にリラックスしてご自由にお過ごし頂けます。

最後に、「安心して暮らし続けられる地域を皆さんと一緒に創っていきたい。」それが私たちの願いです。是非、お気軽にお立ち寄り下さい。スタッフ一同心よりお待ちしております。



在宅ケアで 生活を明るく照らす

いろは在宅ケアクリニック

土屋 邦洋

六月より、大垣市のまちなかケアセンタービルの3階で在宅医療に特化したクリニック、いろは在宅ケアクリニックをオープンしました。

私は大垣市出身ですが、研修医を終えて最初の5年間、高山市の高根、久々野、荘川という小さな地域の診療所に勤務しました。医師は自分一人しかいません。そこは高齢者が自宅で最期を迎えるのがさほど珍しくなく、医師と患者や家族、それを支える人々の距離がとてつもない環境でした。本人の訴えを丁寧に聞き、家族を励まし、看護師やケアマネジャー、ヘルパーとともに悩みながらやりがいのある在宅医療を行ってきました。医療機器の進歩や価値観の多様性に伴い、へき地で行われていたような在宅ケアがまちなかでも徐々に広がってきて

います。私も在宅専門医として6年間、へき地で行ってきた細やかな在宅ケアを岐阜市周辺で行い、多くの方を診療しそして看取ってきました。

今回開業するにあたり、あらためて自宅で過ごし続けたいという思いを持つ方々に寄り添いたいと考えています。重い病気があっても、障がいがあっても、家族が近くにいらなくても、同じ暮らしを続けられるようにお手伝いできるクリニックにしたいと思っています。



まちなかケアセンター 2Fフロア 「まちなかりハビリサロン」の紹介

まちなかりハビリサロン

作業療法士 尾川 正敏

まちなかケアセンターに新しく開設するデイサービスは、住み慣れた場所で、自分らしく暮らし続けられるように「リハビリ」を行い、カフェのようなお洒落な「サロン」で交流をとの思いから「まちなかりハビリサロン」と名付けました。

日常、朝起きること、着替えをすること、食事をするここと、お風呂に入ること、トイレに行くこと等、当たり前と思えることが年を重ねたり、病気になると、動作に時間がかかるようになります。そこで私たちは、その人の思いを大切にしながら、専門家の助言の下、日常生活動作の「リハビリ」メニューをお選びいただき、最新のIT機器を活用したりハビリを楽しみながら行っているだけのような支援します。更に



自身の好きなこと、得意な活動をすることで、動作がスムーズに行え、生活の豊かさへ繋がるような支援に取り組んでいきたいと思えます。

まちなかりハビリサロンでユーザーあふれる会話と、身体と心の健康作りを皆さんと楽しめるところを心待ちにしております。

地域に根付いた訪問看護 ステーションを目指して

まちなか訪問看護ステーション

永井 大介

七月から大垣訪問看護ステーションは、「まちなか訪問看護ステーション」と名称を変更し、新たにスタートしていきます。訪問看護は、自宅に訪問し、日々の体調確認や健康相談だけではなく、通院するのが困難な時に、主治医の指示のもと傷の手当てや、点滴をすることもあります。また、普段飲んでいる薬の飲み方や管理方法など、その方に合った方法を一緒に考えたり、食事の内容を一緒に考えたりと暮らしに寄り添った支援をしています。私たちは、ご本人がやりたいと思っていることが実現できる様に支援していきたいと考えています。一見、困難だと思っても、リハビリ専門職、福祉の専門職と相談し、実現に向けてその思いに寄り添っていただける訪問看護ス

テーションでありたいと思います。

また、訪問看護をご利用されている方だけではなく、地域で暮らす住民の皆様にも関わり、より元気に暮らし続けるための健康講座や、地域との交流会を開催していきたいと思えます。そして、この「まちなか訪問看護ステーション」が大垣のまちの中に根付いたものになっていけるように日々成長していきたいと思えます。



vol.30

「サンビレッジの仲間たち」 共に成長して行く

サンビレッジ新生苑 カトレア棟 鵜飼 由紀

現在私の働くカトレア棟では、ベトナムから2名の技能実習生を受け入れています。技能実習生は、日本で3年間介護の知識や技術を学び、帰国後は母国に戻り日本で学んだ技能を活かし高齢者の生活支援を行います。

今回、技能実習生の受け入れが初めてということもあり、当初、教えずには、伝えなくては、という思いが強くなりました。しかし関わる中で、私も彼女たちから学ぶべきことがあり、共に成長して行くことの大切さに気づきました。

学びの一つの例は、「チーム」の意味です。私たちは現場の中で、「チームケア」という言葉を使います。技能実習生に関しても、同じ生活支援を行うチームメンバーとして受け入れていたはずなのに、気が付くと、「育成する側」「育成される側」と無意識のうちに自分で壁を作っていました。

そしてその壁は、私が普段、「職種間」であったり、「役職間」であったり、「先輩・後輩」であったり、知らず知らずのうちに壁を作っていたことに気づきました。

その学びから現在は、「同じ目標に向かう仲間」を「チーム」として捉え、日々そのことを意識することで、自分の発する言葉や行動を意識するようになっていっています。



▲ 2名の技能実習生と留学生アルバイト

User's 「ご利用者の声」 Voice



何事にも懸命に取り組まれる藤見さん
私たちは、ご本人の持つ力を大切に
しています



私は、週三回サンビレッジ
大垣に通っています。体を
動かす事、おいしい物を食べ
る事が楽しみです。得意な
事は字を書く事です。

最近、年のせいでもの
忘れもありますが、昼食の
おしながきを言ったり頼ま
れた計算をやったり食器
拭きや洗濯したみもやり
ます。

じつとして、いる事が嫌いな
私です。これから出来る
範囲で頑張っていけたら
と思います。



サンビレッジ大垣
藤見和夫

New Faces

46期生紹介



氏名 古澤千晶
職種 栄養士
自己PR
・カネ巡り
・映画鑑賞が好きです。



氏名 藤岡久美子
職種 言語聴覚士
自己PR 音楽も聴いたり、
食べるのが好きです！



氏名 向井千智
職種 看護師
自己PR
言葉聞き取りが得意です！



氏名 近藤彩乃
職種 介護福祉士
自己PR
いつも笑顔で明るく頑張ります😊



氏名 伊藤ひすい
職種 調理師
自己PR
趣味は音楽鑑賞です。
好きな言葉「希望」です。



氏名 野村美有
職種 栄養士
自己PR おぼろげな格かしまの
いびきが大好きです！



氏名 堀田真衣
職種 介護福祉士
自己PR
ゲームが大好きです！
風景の写真を撮るのが好きです！



氏名 安江柚月
職種 調理師
自己PR ダンスが好きです！
たくさん笑って過ごしたいです！
家事も作れるのが好きです！



氏名 岡本莉子
職種 介護福祉士
自己PR ジェームズボーン
お笑いが好きです！
うらやまが大好きです！



👉 ホームページもチェック！
各エリア、トピックス、ブログ
毎月更新しております。

<https://www.sun-village.jp/>